



東京都とロサンゼルス市の交流・協力に関わる合意書

東京都とロサンゼルス市は、2020年及び2028年のオリンピック・パラリンピック開催都市として、両都市の関係を創造的かつ実質的に発展させ、互いの市民にとって役立つものとするため、両都市に共通する関心事である下記の分野において交流・協力を行うことに合意する。

- (1) オリンピック・パラリンピック
- (2) 持続可能性
- (3) 災害へのレジリエンス
- (4) 港湾

両都市は、東京都政策企画局外務部とロサンゼルス市国際関係室を責任部署とし、両都市が合意した分野における交流・協力の確実な推進を図る。

両都市は、現在の両都市の友好・協力関係をより緊密に発展させていくために、定期的に相互訪問・協議を行うものとする。

その他、両都市は、関係職員の相互交流を行うことができる。

この合意書は日本語及び英語によってそれぞれ2通作成され、同等の効果を持つ。両都市はそれぞれ一通を保管する。

平成30年7月25日 東京にて

東京都知事
小池 百合子

ロサンゼルス市長
エリック・ガルセッティ